



自分にできることを見つけよう

福井市総合ボランティアセンター

そうぼら通信

2021

令和3年
9月発行

Vol.22

高校生からできる！ ボランティア活動

ボランティアアカデミー 動物愛護コース

動物の命とボランティア、そして地域に暮らす犬と猫の幸せについて学ぶ「動物愛護コース」に、高校生も7名が参加。

ふくい動物愛護管理支援センター協会から、保護犬・猫の飼育や、県内における殺処分の現状、先天性の疾患を持つ保護動物がいることなどを学びました。また、地域で活動している猫の預かりボランティアから、活動する上で大切なことを学びました。受講生には、譲渡前講習会の受講証明書が交付され、講座終了後、多くの受講生が県動物愛護センターのボランティアに登録して活動を始めました



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS カードゲームで体感しよう！ 高校生のSDGs

カードゲームを通じて、ボランティア活動の視点から、SDGsと世界の課題解決を考える講座に、高校生20名が参加。

カードゲーム「2030SDGs」のファシリテーター榎原秀典さん（エコプラザさばえ）の指導で、チームでカードゲームをプレイしながら、経済、社会、環境のバランスを考えながら問題を解決していくSDGsについて学びました。

参加者は、SDGsの目標を通じて、自分にできることを考えて発表し、課題解決のためには、みんなの意見にも耳を傾け、協力することが必要だと気づき、楽しく交流しました。



まだあるよ！
高のマークを探そう



持続可能な開発目標

SDGsと市民活動

2015年9月の国連サミットで採択されたSDGs(持続可能な開発目標)。17の国際目標を、2030年までに達成することを目指して世界が取り組んでいます。

SDGsの目標は、地球に住んでいるすべての人のための目標であり、途上国や世界規模で活躍したい人だけのものではありません。福井市でも、NPOや市民活動団体がこれまで取り組んできた活動の多くが、SDGsの目標と重なっています。



災害時に身近な自然エネルギーで乗り切ろう ふくい市民共同発電所を作る会

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



化石燃料に依存してきた私たちの便利な生活も、温室効果による気温の上昇や自然災害の頻発などにより、生活スタイルの変化が求められています。

私たちは、2050年脱炭素社会の実現に向けたPR活動やSDGs7番目の「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」の取り組みを進めています。

また、災害時に被災生活乗り切るための小型ソーラー、太陽熱、雨水活用等工作教室なども開催しています。

代表の堤端充さん



市民出資による太陽光発電所の建設を通じて、地産地消の自然エネルギーを広め、省エネルギーを推進している“ふくい市民共同発電所を作る会”。

太陽熱、太陽光、バイオマス、雨水など身近にある自然エネルギーが、災害時や日常でも使えることを知ってもらう、「自分で作る自然エネルギー体験講座」を、ふくい市民活動基金の助成金を活用して開催しました。

雨水を溜める「雨水タンク」が設置されている足羽公民館では、雨水が日常だけでなく災害時に役立つことを学びました。また、ペットボトルと炭、ろ過紙を使った浄水器も作りました。

さらに、太陽熱で料理ができる調理器(ソーラークッカー)や、廃品の缶と煙突管を使って、木質バイオマスを利用した、効率よく煙のでない調理用ロケットストーブを自作。

公民館の防災委員会と共催し、公民館に防災グッズとして装備することになりました。

今年度も、災害に強い地域づくりを目指し、地域の住民と一緒に考え、体験する講習会を開催しています。



大人も子どももみんながつながる「こども食堂」

山田さんちのいちご食堂



地域の子どもたちと楽しく食事をしながら、大人も子どももみんながつながる「山田さんちのいちご食堂」。福井市の嶋田病院「いちご在宅支援センター」を拠点に、毎月第4日曜日、医療法人健康会の職員と地域のボランティアのみなさんが、会食やみそづくり、そば打ち体験などを行い、子どもたちとの交流の機会をつくっています。

現在は、新型コロナウイルスの影響で、いろいろな企業の協賛のもと、お弁当やおやつ、食料品の配布に切り替えて、子どもたちの支援を継続しています。



山田さんちのいちご食堂は、食事を共にし、遊びや団らんを通して心を育む場所、憩いの場所になってもらえるように活動を続けています。

友達の家にちょっと遊びに行くという感じで、気軽に寄ってもらえると嬉しいです。ウィズコロナの生活が続くなか、早く収束して、子どもたちと一緒に食事ができる日を待ち望んでいます。

(医)健康会と地域のボランティアのみなさん

誰もが安心して暮らせる福井を!

特定非営利活動法人まちかど保健室 you

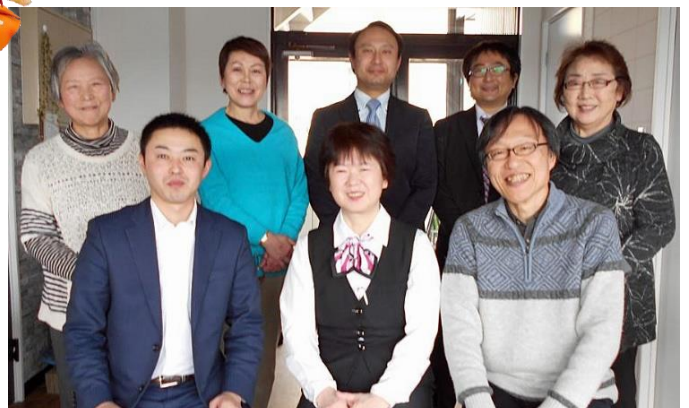


「誰もが安心して暮らせる福井」を目標に、保健室を拠点に、地域や組織を超えて、情報を共有しながら、健康づくりや地域の活性化を応援しています。

また、「人のつながりと健康」を研究テーマに、保健師や助産師、看護師、介護福祉士やケアマネージャーなど、会員の持つスキルやネットワークを活かし、行政や大学と協働で、まちづくりの観点から健康福祉活動に取り組んでいます。

高齢者や子育て世代、障がい者、所得の低い方など、住まいにお困りの方へ、入居できる住宅の情報提供や、入居後の生活支援活動に取り組んでいる“(特非)まちかど保健室 you”。

地域では、自治会型サロン「みんなの広場」や遊休ハウスを利用した「農閑期カフェ」、お寺を利用した「いろりばたサロン」などを開催するとともに、令和2年度は、ケアラー(介護者)支援活動として、「ケアラーの会 YOU&I」を立ち上げて伴走型支援につないでいます。



会員と医療福祉など関係者の情報交換会

講座情報



は高校生対象または参加できる講座です。

詳しくは

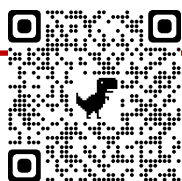
福井市ボランティアネット



でご確認ください。

タイトル	日時	会場・定員	内容
ボランティアアカデミー 「環境・フードロス削減コース」	11月20日・27日 12月4日・11日 各土曜日13:30～	総合ボランティアセンター 定員:15人(先着順) 対象:環境の取組みに関心のある方	ゴミや食品ロスの削減など、身近な環境問題について学び、廃油石鹸づくりやフードドライブの食品仕分け作業を体験します。
ボランティアアカデミー 「子ども食堂体験コース」	10月10日・17日・31日 各日曜日10:00～12:00 体験は日と場所を選択	総ボラ+子ども食堂 定員:10人(先着順) 対象:子ども食堂に関心のある方	子ども食堂で活動を体験しながら、子ども食堂の取組みやボランティア活動を行う際に必要な知識について学びます。
ボランティアアカデミー 「キッズサポートコース」	9月4日・11日・18日 ・25日 各土曜日10:00～12:00 (4・11日はオンライン)	総ボラ+大和田北公園 定員:20人(先着順) 対象:子育て支援に関心のある方	男性の家事・子育てへの積極的な関わりを勧める市民団体の活動と、子どもの年齢に合わせた対応や地域全体で応援することの必要性を学びます。
ボランティアアカデミー 「植栽剪定ボランティアコース」	11月13日(土) 10:00～16:00	おきごえ民家園 定員:15人(先着順) 対象:ボランティアに関心のある方	養浩館庭園の庭師から庭園の魅力や技術を学び、江戸時代の古民家を展示している「おきごえ民家園」で、庭木の剪定ボランティアを体験します。
フォローアップ みんなで話してみんなで考える 「高校生ボランティア交流会」	10月3日(日) 9:30～12:00	総合ボランティアセンター 定員:20人(先着順) 対象:高校生	国際NGOの講師から、SDGsと海外や国内のボランティア活動について学び、今後どのようなボランティアが求められ、自分たちがどんな活動をすべきかを考えます。
市民ボランティア活動促進 「やさしい日本語講座」	10月30日(土) 13:30～15:30	総合ボランティアセンター 定員:20人(先着順) 対象:高校生	日常生活の言葉を分かりやすく変換する「やさしい日本語」の基礎を学び、外国の人に助けを求められたとき、言葉でできるボランティアを楽しく体験します。
NPO・市民活動セミナー 「市民活動を応援する 助成金事業合同説明会」	10月2日(土) 13:30～16:00	総合ボランティアセンター 定員:25人(先着順) 対象:市民活動団体、助成金に関心のある方	地域や社会のための活動を応援する、各種助成金について説明します。評価のポイントや申請のコツを学んで、活動資金の獲得に活かしてみませんか？
NPO・市民活動セミナー 「捨てる場所ナシの 助成金活用術」 ※オンライン及び視聴会場	9月26日(日) 14:00～16:30	総合ボランティアセンター 定員:20人(先着順) 対象:市民活動団体、市民活動に関心のある方	オンラインによるドコモ市民活動助成プログラムの説明会と、IIHOE(人と組織と地球のための国際研究所)代表の川北秀人氏による助成金活用セミナー。 ※総ボラの会場でも受講できます。
NPO・市民活動セミナー 「助成金申請に役立つ！ 新聞活用ビジネス講座」	10月23日(土) 13:30～15:00	総合ボランティアセンター 定員:20人(先着順) 対象:市民活動団体、市民活動に関心のある方	助成金事業に応募する際の、申請書作成に役立つ文章力アップを目的に、新聞記事の構成や分かりやすい文章の作り方についてプロから学びます。
市民活動体験 「絵本読みきかせ会と ボランティア体験」	10月30日(土) 13:00～14:00～ 15:00～16:00～	ハピリン2Fしあわせ広場 読みきかせ会は各回10名 ボランティア体験は3名(高校生)	子育て支援の絵本シェアリングの会による親子対象の絵本読みきかせ会と、募集した高校生による絵本読みきかせボランティア体験を行います。
オンラインセミナー 「コロナ禍での企業と団体の 取り組むべきSDGs」 ※オンラインのみ	10月20日(水) 13:30～15:30	オンライン 定員:30人(先着順) 対象:企業の社会貢献やボランティア受入担当者など	岡山NPOセンター代表理事の石原達也さんを講師に、コロナ禍の大きな影響が及ぶなか、持続可能な地域社会のために、どのようなSDGsの取組みができるのか事例をもとに考えます。

(感染症対策で変更になる場合があります)



自分にできることを見つけよう

ボランティアネット 福井市総合ボランティアセンター

そうばらではこんなことができます

- あなたにあった活動が見つかります！
- ボランティアの情報がわかります！
- 講座や交流会に参加できます！
- 交流ひろばや研修室がつかえます！
- チラシやポスターが印刷できます！

〒910-0006 福井市中央1丁目2-1ハピリン4階
福井市市民協働・ボランティア推進課
TEL:0776-20-5107 FAX:0776-20-5168
E-mail:volunteer@city.fukui.lg.jp

開所時間 火曜日～金曜日 9時から21時
土曜日・日曜日 9時から17時
休所日 月曜日、祝日、年末年始
(祝日が土日の場合は開館)

NEWS!
みんなの活動
パネル展2021

10月28日(土)～
11月3日(水・祝)
ハピリンしあわせ広場にて
開催！市民活動団体の
ワークショップもあります！